

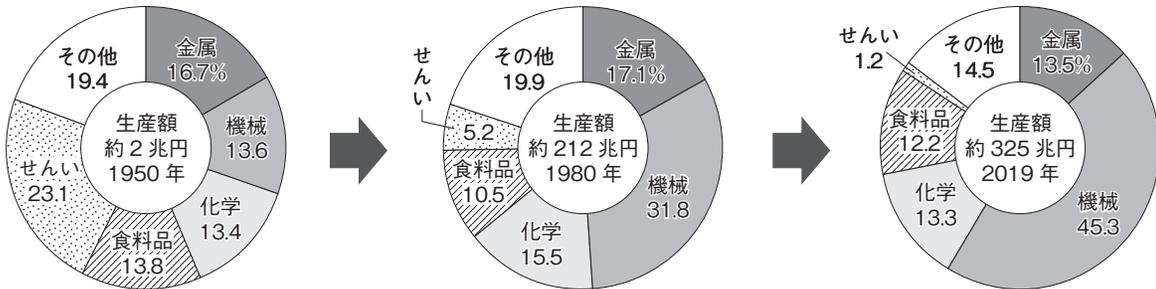
2 工業・運輸・貿易・情報



はじめに考えてみよう

例題 次の資料は、日本の工業生産額とその割合^{わりあい}の変化を示したものです。資料から読み取れる日本の工業の変化の様子を、あとの〈条件〉にしたがって、簡単^{かんたん}に説明しなさい。

資料 日本の工業生産額と割合の変化



(2022/23年版「日本国勢図会」ほか)

〈条件〉

- 日本の工業は、1950年から1980年にかけてと、1980年から2019年にかけてのうち、どちらの方が大きく発展したか、生産額の面から比較して書く。
- 1950年の工業の様子はどのようであったかを書く。
- 1950年から2019年にかけて、工業の様子はどのように変化していったかを書く。
- 2019年の工業の様子はどのようであったかを書く。
- 「重化学工業」と「軽工業」のことは必ず使用すること。

考え方 〈条件〉にしたがって、日本の工業の変化の様子を整理してみましょう。

まず条件1について見てみましょう。生産額は1950年が約2兆円、1980年が約212兆円、2019年が約325兆円です。1950年から1980年にかけては約①〔 〕倍に、1980年から2019年にかけては約②〔 〕倍になっています。このことから、日本の工業生産が大きく発展した時期は、③〔 〕にかけてだといえます。

次に条件2について見てみましょう。1950年に割合が最も高かったのは④〔 〕で、食料品とその他を合わせた⑤〔 〕工業の割合は、60%近くありました。

次に条件3について見てみましょう。まず、⑥〔 〕の割合が大きく減ったのに対し、⑦〔 〕の割合が大きく増えています。条件5の面から考えると、〔⑤〕工業の割合が大きく減ったのに対し、〔⑦〕と金属・化学を合わせた⑧〔 〕工業の割合が大きく増えています。

最後に条件4について見てみましょう。2019年は⑨〔 〕の割合が最も高くなっていて、〔⑧〕工業の割合は、約⑩〔 〕%になっています。

これらをふまえて、条件5の「重化学工業」と「軽工業」のことは使って、まとめてみましょう。

例題の答え

⑪

▲▲▲▲▲▲▲▲ トレーニングしよう ▲▲▲▲▲▲▲▲

1 右の地図を見て、次の問いに答えなさい。

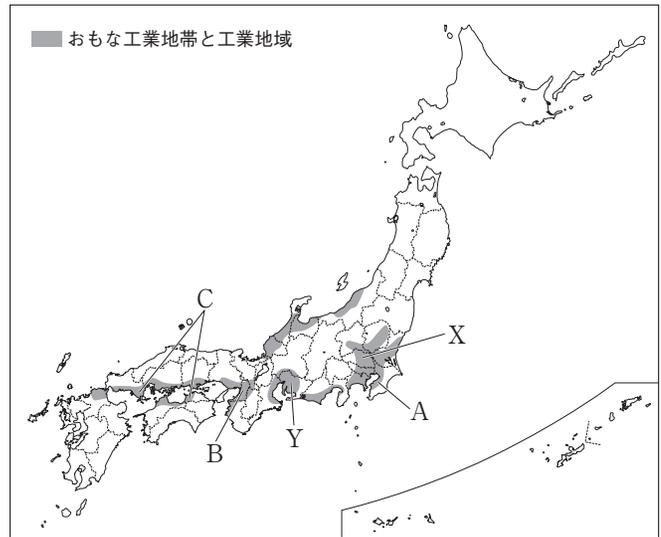
(1) 地図中の X を除くと、日本のおもな工業地帯や工業地域には立地上の共通点が見られます。どのような共通点ですか、簡単に答えなさい。
〔 〕

(2) (1)のような立地上の共通点が見られるのはなぜだと考えられますか。「原料」と「製品」のことはを使って、簡単に説明しなさい。
〔 〕

(3) 次の資料中のア～エは、地図中の Y と A～C

のいずれかの工業地帯や工業地域の工業生産額の割合を示しています。Y では工業生産額の約 50% を自動車工業がしめています。このことから考えて、Y にあてはまる工業生産額の割合をア～エから選び、記号で答えなさい。〔 〕

地図 おもな工業地帯と工業地域



資料 4つの工業地帯・工業地域の生産額の割合

(%)

	金属工業	機械工業	化学工業	食料品工業	せんい工業	その他
ア	18.1	35.1	22.3	7.8	2.1	14.6
イ	20.9	37.9	15.9	11.1	1.3	12.9
ウ	21.3	12.7	40.1	16.1	0.2	9.6
エ	9.5	68.6	6.6	4.7	0.7	9.9

(2019年)

(2022/23年版「日本国勢図会」)

2 次の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

かずや：＊ハイブリッドカーや電気自動車を見かけることが多くなったね。

みゆき：そうね。ハイブリッドカーや電気自動車は、地球温暖化の原因になる〔①〕から、環境にやさしい自動車だといえるね。

かずや：最近ではカメラやセンサーを備え、〔②〕を未然に防ぐ機能を持った自動車もあるよ。これは人にやさしい自動車といえるかな。

みゆき：〔②〕がおこりそうになると、自動的にブレーキがかかるんだよね。人にやさしいということなら、わたしはブレーキやアクセルなどを手だけで操作できる自動車に乗ったことがあるよ。

かずや：それはすごいね。その自動車なら、〔③〕ね。

＊ガソリンエンジンと電気モーターの両方を組み合わせて走ることができ、ガソリンをあまり使わなくてもよい自動車。

(1) 会話文中の〔①〕にあてはまる内容を考えて答えなさい。

〔 〕

(2) 会話文中の〔②〕に共通してあてはまることばを答えなさい。

〔 〕

(3) 〔③〕にあてはまる内容を、「不自由」のことばを使って答えなさい。

〔 〕

3 次の資料から読み取れる文として正しいものを、あとのア～エから選び、記号で答えなさい。

{ }

資料 おもなメディアの1日あたりの利用時間

	平日の利用時間 (分)					休日の利用時間 (分)				
	20代	30代	40代	50代	60代	20代	30代	40代	50代	60代
テレビ	88.0	135.4	151.0	195.6	271.4	132.3	198.1	232.7	256.5	334.7
インターネット	255.4	188.6	160.2	130.0	105.5	293.8	191.3	154.5	127.8	83.7
新聞	1.7	1.9	5.5	11.9	23.2	2.0	1.6	5.2	12.5	22.0
ラジオ	4.0	8.4	11.7	26.9	18.5	1.9	7.4	4.2	16.3	10.9

(2020年度)

(2022/23年版「日本国勢協会」)

- ア テレビの利用時間は60代が最も長く、60代は休日よりも平日の利用時間の方が長い。
- イ インターネットの利用時間は20代が最も長く、20代は平日よりも休日の方が利用時間が長い。
- ウ 新聞の利用時間は年代が高いほど長い、平日の利用時間は休日の約2分の1である。
- エ ラジオの利用時間はすべての年代で最も短い、比較的使用時間が長いのは60代である。

4 工業と貿易について調べていたわかばさんは、次の資料1を見つめました。あとの問いに答えなさい。

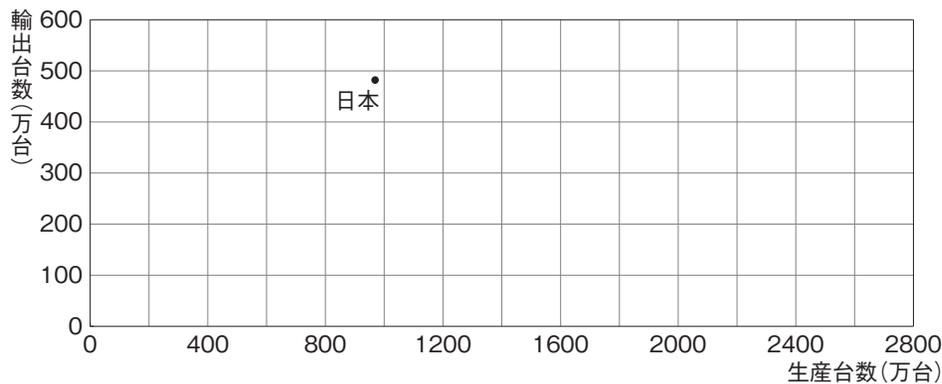
資料1 おもな国の自動車生産台数と輸出台数

	日本	中国	アメリカ	ドイツ	韓国
生産台数(万台)	969	2,575	1,089	495	395
輸出台数(万台)	482	102	319	370	240

(2019年)

(2022/23年版「日本国勢協会」)

(1) わかばさんは、資料1をグラフに表してみようと考えました。わかばさんがとちゅうまでつくった、次のグラフを完成させなさい。



(2) 資料1から読み取れる、ほかの4か国と比べた中国の特色を、「割合」のことばを使って、簡単に説明しなさい。

{ }

(3) (2)の理由として考えられることを、次の資料2を参考にして、簡単に答えなさい。

{ }

資料2 日本、中国、アメリカ、ドイツ、韓国の人口 (単位：万人)

日本	中国	アメリカ	ドイツ	韓国
12,550	142,589	33,700	8,341	5,183

(2021年)

(2022/23年版「世界国勢協会」)

(1) 会話文中の下線部①について、次の資料1を参考に、これら4つの工業地帯(地域)の特色をまとめた図として正しいものを、あとのア～エから選び、記号で答えなさい。 ()

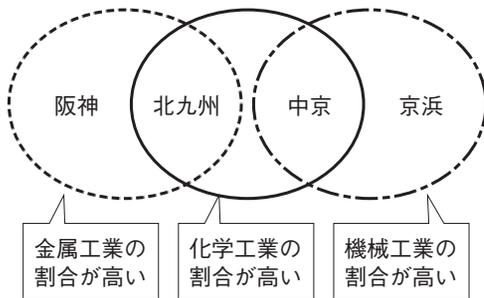
資料1 4つの工業地帯(地域)の生産額の割合わりあい (%)

	金属工業	機械工業	化学工業	食料品工業	せんい工業	その他
京浜	9.4	47.0	18.7	11.6	0.4	12.9
阪神	20.9	37.9	15.9	11.1	1.3	12.9
中京	9.5	68.6	6.6	4.7	0.7	9.9
北九州	17.0	45.6	6.0	16.6	0.6	14.2

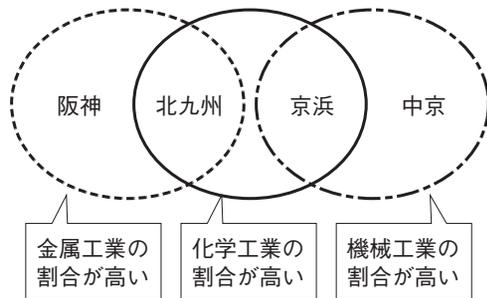
(2019年)

(2022/23年版「日本国勢図会」)

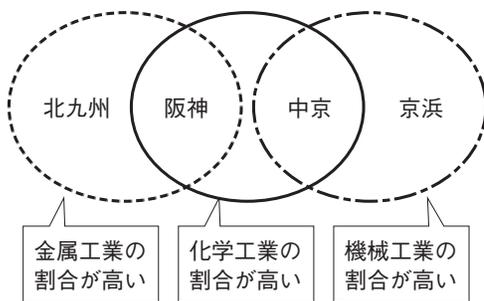
ア



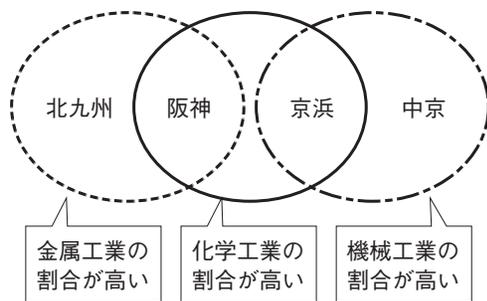
イ



ウ

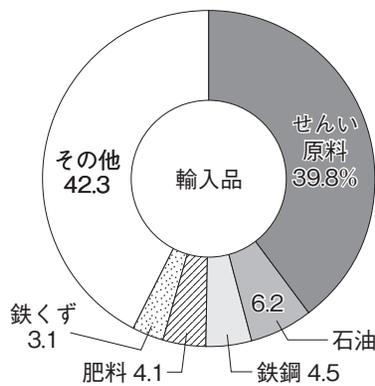


エ

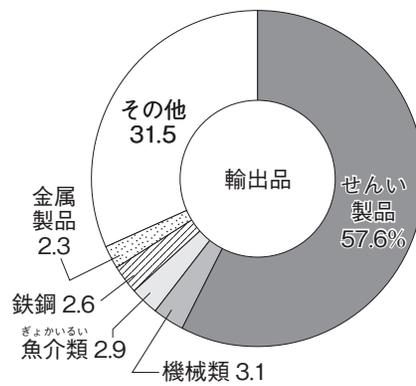


(2) 会話文中の ② にあてはまる日本の工業の特色を、次の資料2から読み取り、「中心」と「輸入」の**ことば**を使って、かんたん簡単に答えなさい。

資料2 日本のおもな輸入品と輸出品の割合



(1934～1936年平均)



(2022年版「日本のすがた」)

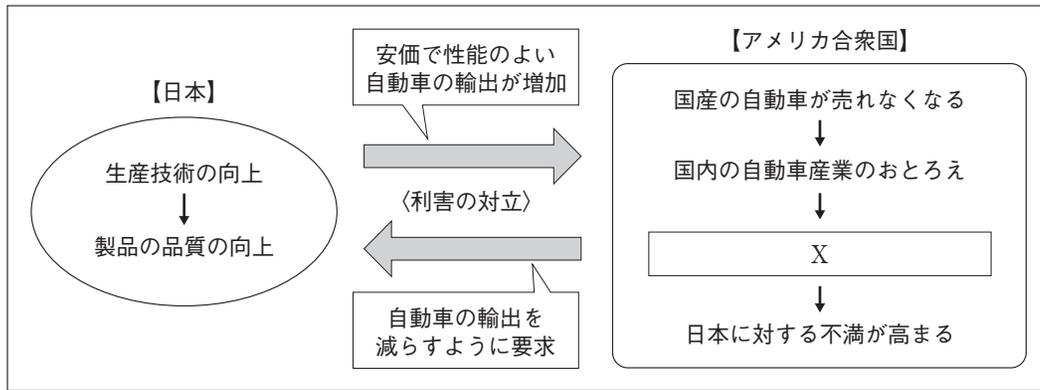
(3) 会話文中の ③ にあてはまる発言を、会話文の流れに合うように、考えて答えなさい。

()

2 工業・運輸・貿易・情報

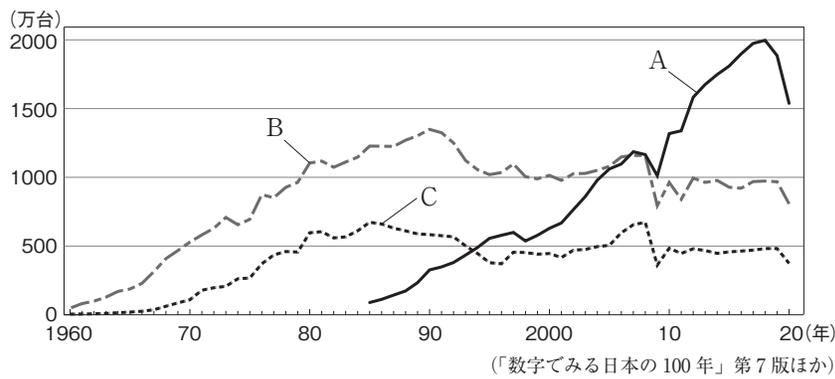
- (4) 会話文中の下線部④について、次の資料3は、このときの状況を模式的に示したものです。資料3中の X にあてはまる内容を、考えて答えなさい。

資料3 日本からの自動車の輸出が増えたことによるアメリカ合衆国の変化



- (5) 会話文中の下線部⑤について、次の資料4中のA～Cは、日本の自動車の国内生産台数、輸出台数、海外生産台数のいずれかの変化を示したものです。A～Cにあてはまるものの組み合わせとして正しいものを、あとのア～カから選び、記号で答えなさい。

資料4 日本の自動車の生産台数と輸出台数の変化



- ア A-国内生産 B-海外生産 C-輸出 イ A-国内生産 B-輸出 C-海外生産
 ウ A-輸出 B-国内生産 C-海外生産 エ A-輸出 B-海外生産 C-国内生産
 オ A-海外生産 B-国内生産 C-輸出 カ A-海外生産 B-輸出 C-国内生産

- (6) 会話文中の下線部⑥について、あきえさんは次の資料5と資料6を見つけて比べてみました。日本国内の機械工業の変化について考えられることを、資料5と資料6から読み取れることをふまえて、簡単に答えなさい。

資料5 おもな輸入品の割合の変化

1990年		2020年	
輸入品	割合 (%)	輸入品	割合 (%)
石油	17.3	機械類	27.0
機械類	11.4	石油	8.7
魚介類	4.5	液化ガス	5.3
液化ガス	3.9	医薬品	4.7
衣類	3.7	衣類	4.0

(2022/23年版「日本国勢図会」ほか)

資料6 日本の機械工業の工場数と働く人の数の変化

	工場数	働く人の数 (万人)
1990年	154,935	444
2000年	133,770	374
2010年	102,665	326
2019年	82,991	332

(2022/23年版「日本国勢図会」)

2 たけしさんのクラスでは、社会科の時間にグループに分かれてテーマを決め、学習したことについて発表しました。各グループの発表について、それぞれの問いに答えなさい。

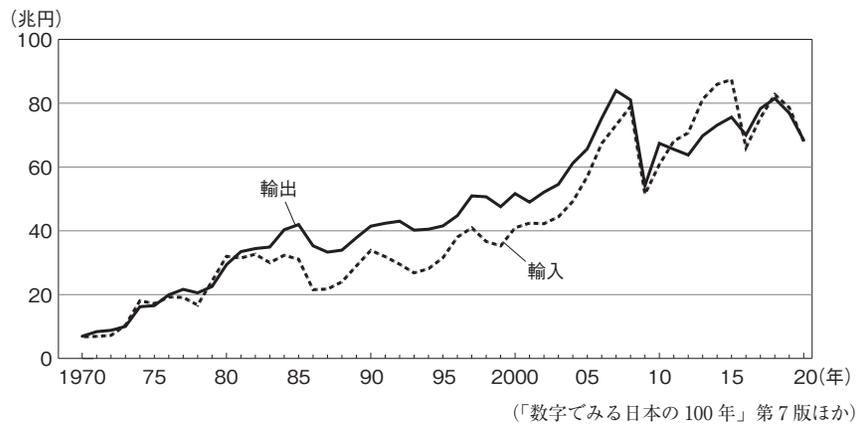
【Aグループの発表】(一部)

たけし：ぼくたちのグループは、「日本の貿易」について調べました。資料1は日本の貿易額の移り変わり、資料2は、日本とおもな国との貿易の内わけを示したものです。

りか：資料1からは、ということが読み取れます。

たけし：資料2からは、輸入額よりも輸出額の方が多い国、②輸出額よりも輸入額の方が多い国があることがわかります。

資料1 日本の貿易額の移り変わり



資料2 日本とおもな国との貿易の内わけ

	金額 (億円)	おもな品目と割合 (%)
アメリカ合衆国 <small>がっしやうこく</small>	輸出	126,108 機械類 (36.8), 自動車 (27.5), 自動車部品 (5.5), 科学光学機器 (2.4)
	輸入	74,536 機械類 (25.8), 医薬品 (7.6), 肉類 (5.5), 科学光学機器 (5.3)
韓国 <small>かんこく</small>	輸出	47,665 機械類 (39.7), 鉄鋼 (6.8), プラスチック (6.2), 有機化合物 (4.9)
	輸入	28,416 機械類 (26.2), 石油製品 (10.9), 鉄鋼 (9.3), プラスチック (4.1)
オーストラリア	輸出	12,954 自動車 (55.6), 機械類 (15.7), 石油製品 (7.4), タイヤ・チューブ (3.9)
	輸入	38,313 液化天然ガス (33.7), 石炭 (26.8), 鉄鉱石 (14.1), 銅鉱 (5.5)
サウジアラビア	輸出	4,526 自動車 (57.5), 機械類 (14.8), 鉄鋼 (8.6), 自動車部品 (4.2)
	輸入	19,696 原油 (93.2), 石油製品 (2.1), 有機化合物 (1.2), アルミニウム (0.9)
ブラジル	輸出	3,154 機械類 (37.5), 自動車部品 (20.9), 有機化合物 (9.8), 鉄鋼 (5.1)
	輸入	8,012 鉄鉱石 (38.2), とうもろこし (15.0), 肉類 (10.9), 有機化合物 (6.3)

(2020年)

(2022/23年版「日本国勢図会」)

(1) 【Aグループの発表】中のにあてはまる内容を、次から選び、記号で答えなさい。

{ }

ア 1970年と2020年を比べると、輸出額は輸入額の約2倍に増えた

イ 1981年から約25年間、輸入額が輸出額を上回る時期が続いた

ウ 輸入額が最も多かったのは2007年、輸出額が最も多かったのは2014年であった

エ 1970年と2020年を比べると、輸出額と輸入額を合わせた貿易額は5倍以上になった

(2) 【Aグループの発表】中の下線部②について、このような国々に共通して見られる特色と考えられることを、資料2から読み取って、簡単に答えなさい。

{ }

【Bグループの発表】（一部）

か よ：わたしたちのグループは、「日本の運輸」について調べました。資料3は日本の輸送機関別の輸送量と平均輸送きよりを示したものです。

まさき：資料3を見ると、輸送量は貨物輸送・旅客輸送ともに、が最も多いことがわかります。また、では、貨物輸送・旅客輸送ともに、などよりも航空機が最も大きな役割を果たしていることも読み取れます。

か よ：資料4は、最近、目にするようになった宅配便のロッカーです。利用したことのある人もいないのではないでしょうか。このしくみは、荷物を受け取る側からすると、配達される時間に家にいなくても、自分の好きな時間に荷物を受け取れるという利点があります。また、配達をする業者の側からすると、という利点があります。

資料3 日本の輸送機関別の輸送量と平均輸送きより

輸送機関	輸送量		平均輸送きより	
	貨物輸送(百万トン)	旅客輸送(百万人)	貨物輸送(km/トン)	旅客輸送(km/人)
鉄道	39	17,670	468.8	14.9
自動車	3,900	60,666	55.1	12.7
船	306	—	502.6	—
航空機	0.5	34	1,082.9	933.8

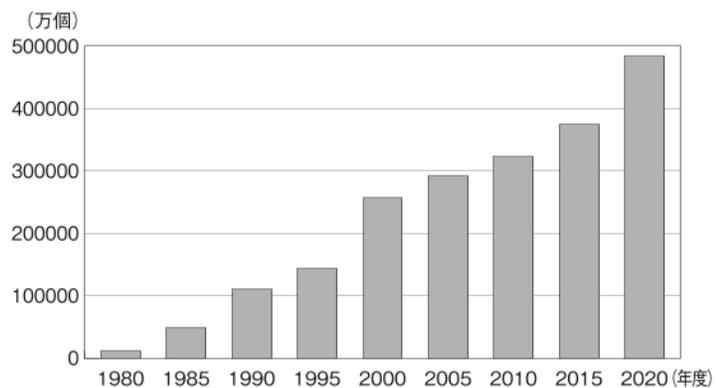
(2020年)

(2022/23年版「日本国勢図会」)

資料4 宅配便ロッカー



資料5 宅配便の輸送量（個数）の移り変わり



(2022/23年版「日本国勢図会」)

(3) 【Bグループの発表】中のに共通してあてはまる輸送機関として正しいものを、次から選び、記号で答えなさい。 ()

ア 自動車 イ 航空機 ウ 船 エ 鉄道

(4) 【Bグループの発表】中のにあてはまる内容を答えなさい。 ()

(5) 【Bグループの発表】中のにあてはまる内容を、資料5から読み取れることと関連づけて、「人手や時間」のことばを使って、簡単に答えなさい。

[]

【Cグループの発表】(一部)

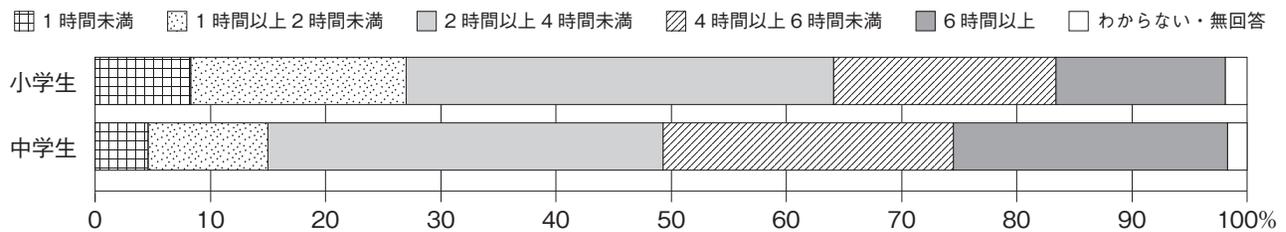
ひろし：ぼくたちのグループは、「インターネットの利用」について調べました。みなさんはどのくらいインターネットを利用していますか。資料6は、小学生と中学生のインターネットの利用時間、資料7は小学生と中学生がインターネットを利用した目的と割合を示しています。

さゆり：資料6を見ると、小学生も中学生も、2時間以上4時間未満利用している人の割合が最も高いことが読み取れます。小学生の方が少し高いようですが、割合に大きな差はありません。しかし、中学生は小学生と比べて、

ひろし：資料7からは、たとえば、^{とうこう}投稿や^{こうかん}メッセージの交換をするためにインターネットを利用した小学生は、全体の38.2%いたということがわかります。小学生も中学生もいろいろな目的でインターネットを利用していますが、小学生と中学生を比べると、

資料6 小学生と中学生のインターネットの利用時間

(平日1日あたり)



(2021年) ※小学生は10才以上

(内閣府「令和3年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」)

資料7 小学生と中学生がインターネットを利用した目的と割合

(%)

	投稿やメッセージの交換をする	ニュースを見る	検索する	地図を使う	音楽を聴く	動画を見る	読書をする	まんがを読む	ゲームをする	買い物をする	勉強をする
小学生	38.2	28.6	65.8	14.5	50.8	84.2	5.7	9.0	84.5	3.3	55.8
中学生	72.2	52.2	82.3	36.2	79.4	91.3	14.2	27.1	81.1	12.8	64.5

(2021年) ※小学生は10才以上

(内閣府「令和3年度 青少年のインターネット利用環境実態調査」)

(6) 【Cグループの発表】中のにあてはまる内容を、「4時間以上」と「2時間未満」のことばを使って答えなさい。

[]

(7) 【Cグループの発表】中のにあてはまる内容を、「ゲームをする」と「ゲームをする以外」の2つの観点から答えなさい。

[]

10 総合問題 3



1 次の会話をを読んで、あとの問いに答えなさい。

先生：年賀状，どうもありがとう。きれいな①版画でとてもおどろきましたよ。

とおる：うれしいです。がんばったかいがありました。

先生：ところで自由研究のテーマはもう決めましたか。

とおる：はい，ぼくは江戸時代に興味があるので，それをテーマに選びました。

先生：そうなんですね。しかし，江戸時代というテーマは，少し大きすぎるのではないですか。

とおる：はい，そうなんです。そこでいろいろと考えて，ぼくは旅行が好きなので，江戸時代の旅行について調べてみようと考え，少しずつですが進めています。

先生：なるほど，それはおもしろそうですね。よいテーマを選びましたね。

とおる：江戸時代は歩いて旅するのがふつうでした。②参勤交代の制度を定めたからでしょうか，幕府は江戸を起点に③五街道を整備しましたね。

地図 五街道



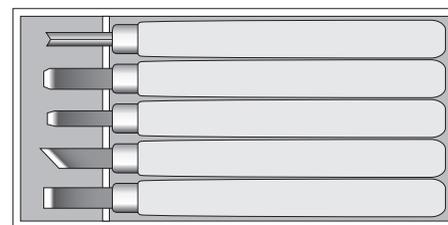
先生：五街道については授業でも少し説明しましたね。

とおる：はい，街道ぞいには④宿場が置かれ，⑤一里塚も築かれました。江戸時代の後期になると，伊勢神宮や善光寺，讃岐金比羅宮などへお参りする人で，五街道をはじめとする各地の街道がたいへんにぎわったそうです。

先生：くわしく調べていますね。発表を楽しみにしています。

(1) 会話文中の下線部①について，わたしたちが版画を制作するときは，右の資料1のような道具を使います。この道具を使うとき，けがをしないために，どのようなことに注意しなければなりませんか。道具の名前を明らかにして，簡単に答えなさい。

資料1 版画の制作に使う道具



[]

(2) 会話文中の下線部②について，この制度の内容を，「領国」と「江戸」のことはを使って，簡単に答えなさい。

[]

- (3) 会話文中の下線部③について、次の資料 2 は、とおるさんが五街道についてまとめたものの一部です。資料 2 中でふれられていない五街道を、地図中から 1 つ選び、その街道の名前を答えなさい。
〔 〕

資料 2 とおるさんの五街道についてのまとめ (一部)

江戸と京都を結んだ街道で、通行量が最も多く、53 の宿場が置かれました。江戸を守るため、 <small>おおいがわ</small> 大井川などには橋をかけることが禁止され、 <small>はこね</small> 箱根や <small>あらい</small> 新居には <small>せきしょ</small> 関所が置かれました。
江戸と、 <small>とくがわいえやす</small> 徳川家康をまつる <small>にっこうとうしょうぐう</small> 日光東照宮を結ぶ街道として整備され、21 の宿場が置かれました。宇都宮までは〔 X 〕と重なっています。東北や北関東の藩の参勤交代にも利用されました。
江戸と東北を結んだ街道で、宇都宮までは〔 Y 〕と重なっています。宇都宮から北には 10 の宿場が置かれました。参勤交代のほか、東北南部の藩の年貢米の輸送にも利用されました。
江戸と京都を結んだ街道で、 <small>くさつ</small> 草津で〔 Z 〕と合流していました。〔 Z 〕について通行量が多く、67 の宿場が置かれました。とちゅうの山中には <small>うすいとうげ</small> 碓氷峠などの <small>なんしよ</small> 難所がありました。

※まとめ中の〔 X 〕～〔 Z 〕は、それぞれ五街道の名前が入ります。

- (4) 資料 2 中の〔 Z 〕の街道が通っていた県を、次から選び、記号で答えなさい。〔 〕
ア 静岡県 イ 長野県 ウ 福島県 エ 山梨県
- (5) 会話文中の下線部④について、次の資料 3 は、江戸時代に宿場が置かれていた 4 都市の面積、人口、世帯数、農業産出額、工業生産額を示したものです。資料 3 を正しく読み取っている文を、あとから選び、記号で答えなさい。〔 〕

資料 3 4 都市の面積、人口、世帯数、農業産出額、工業生産額

	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数 (世帯)	農業産出額 (億円)	工業生産額 (億円)
<small>おだわら</small> 小田原市	113.60	188,739	89,474	34.8	6,149
<small>はまつ</small> 浜松市	1558.06	795,771	347,566	471.3	19,656
<small>おかざき</small> 岡崎市	387.20	385,355	166,377	91.4	25,764
<small>くわな</small> 桑名市	136.65	140,134	60,278	31.0	4,060
統計年度	2021 年	2022 年	2022 年	2020 年	2019 年

※世帯とは、1つの家族として生活をしている人たちの集まりのことです。

(2023 年版「データでみる県勢」)

- ア 小田原市は浜松市よりも、面積は広く人口は多いが、人口密度は低くなっている。
イ 桑名市は、農業産出額と工業生産額のどちらも岡崎市の約 3 分の 1 である。
ウ 人口では大きな差があるが、世帯数あたりの人数は 4 都市ともほぼ同じで、約 3.0 人である。
エ 4 都市とも農業産出額より工業生産額の方が多く、その差が最も大きいのは岡崎市である。

- (6) 会話文中の下線部⑤について、とおるさんは、右の資料 4 のようにまとめました。一里塚は、どのような役割を果たしていたと考えられますか。資料 4 を参考にして、簡単に 2 つ答えなさい。

〔 〕

〔 〕

資料 4 一里塚について

人工的に盛り土をした場所を塚といひます。一里塚は、街道の両脇に、一里(約 4 km)ごとに塚を築いて、木を植えたものです。木は、枝分かれが多く、大きな木陰をつくるえのきがよく使われました。一里塚は、現在でも各地で保存されており、見るができます。

10 総合問題3

2 次の会話文を読んで、あとの問いに答えなさい。

ひとし：ユネスコの世界無形文化遺産に登録されたことで、和食に注目が集まっているね。
 かずみ：その話はわたしも聞いたことがあるよ。和食は、外国人旅行者にも人気があるんだってね。
 ひとし：そうなんだ。それで今度の学校新聞に和食に関する記事をのせようと思って、下書きを書いてみたよ。

【ひとしさんが書いた学校新聞の記事の下書き】（一部）

和食の基本は一汁三菜
いちじゅうさんさい
 和食は、主食のごはんと汁、3つのおかず（菜）、つけ物（香の物）からなるこんだてが基本となっています。

X

和食は、カロリーの取りすぎになりにくい食事として、海外でも注目されています。また、野菜、魚、肉など、さまざまな食材を一食にまとめることができるので、栄養のバランスがよく、そのことも和食の大きなみりよくの1つとなっています。

和食（一汁三菜）のこんだての例

かずみ：これはとてもよい記事ね。①一汁三菜ということばは、最近、よく耳にするようになったよね。
 わたしも学校新聞に、何か食に関する記事をのせたいな。
 ひとし：いいね。どんな記事にしようか。
 かずみ：和食に対こうして、②世界各国の伝統料理のしょうかいなんてどうかな。
 ひとし：それはとてもおもしろそうだね。ぜひ記事を書いてみてよ。

【かずみさんが書いた学校新聞の記事】（一部）

フォー (ベトナム)	粉にした米と水でつくった平たいめんを、牛やにわとりからとったあっさりとしたスープの中に入れ、むした牛肉のうす切りやとり肉、ハーブ類などの具を加えたもの。
タコス (メキシコ)	とうもろこしをすりつぶしてつくった生地でトルティーヤ（うす焼きパン）をつくり、それで牛肉やぶた肉、たまねぎなどさまざまな具材をつつんだもの。

ひとし：ところで、話は少し変わるのだけれど、フードマイレージということばを聞いたことはないかな。
 かずみ：あるよ。たしか、生産地から消費地まで、どのくらいの量の食料が、どのくらいのきよりを運ばれたのかを示す数値のことではなかったかな。
 ひとし：そうそう、よく知っているね。フードマイレージが大きいほど、環境に負担をかけていることになるらしいよ。
 かずみ：長いきよりを運べば、その分だけ、トラックなどが出したり、輸送中の保管にエネルギーを使ったりして、排出される二酸化炭素の量が多くなるわけだものね。
 ひとし：そうなんだ。最近、③地産地消という取り組みが各地で行われているけれど、これはフードマイレージを小さくすることにもつながる取り組みだということだよ。
 かずみ：日本のフードマイレージは、世界のおもな国と比べると高い方なのかな、それとも低い方なのかな。
 ひとし：ぼくは、④日本のフードマイレージは世界のおもな国の中で高い方だと思うんだ。この予想が正しいかどうかを調べて、その結果も学校新聞の記事にしたいね。
 かずみ：それはいいアイデアね。ぜひやってみてよ。

(1) 【ひとしさんが書いた学校新聞の記事の下書き】中の X にあてはまる小見出しを、「健康」のことばを使って、考えて答えなさい。

〔 〕

(2) 会話文中の下線部①について、主食のごはんに関連する右の資料1を正しく読み取っている文を、次から選び、記号で答えなさい。

ア 東北地方では、4 県の米のとれ高が 30 万 t をこえており、最もとれ高が多いのは秋田県である。

イ 関東地方では、内陸部に米のとれ高の多い県が集中しており、海に面した都県のとれ高は 10 万 t 未満である。

ウ 中部地方では、日本海側の地域に米のとれ高の多い県が集中しており、その他の地域のとれ高は 10 万 t 未満である。

エ 近畿地方より西の地域では、米のとれ高は少なく、とれ高が 10 万 t 以上の府県は 1 つもない。

(3) 会話文中の下線部②について、次の資料2は、ベトナムとメキシコのおもな農作物のとれ高を示したものです。【かずみさんが書いた学校新聞の記事】中のフォーとタコスの共通点を、資料2を参考にして、簡単に答えなさい。

〔 〕

資料2 ベトナムとメキシコのおもな農作物のとれ高

(単位：万 t)

ベトナム	米 (4276), とうもろこし (456), コーヒー豆 (176), さつまいも (137)
メキシコ	とうもろこし (2742), 小麦 (299), ジャガイモ (194), 大麦 (86), 米 (30)

(2020 年)

(2023 年版「データブック オブ・ザ・ワールド」)

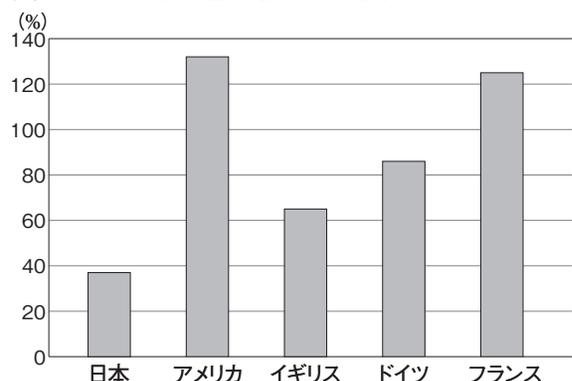
(4) 会話文中の下線部③について、地産地消がフードマイレージを小さくすることにつながる理由を、地産地消の内容もふくめて、簡単に答えなさい。

〔 〕

(5) 会話文中の下線部④について、ひとしさんがこのように考えたのはなぜだと思いますか。次の資料3, 資料4を参考にして、簡単に答えなさい。

〔 〕

資料3 おもな国の食料自給率



(日本のみ 2020 年度, その他の国は 2018 年)

(2022/23 年版「日本国勢図会」)

資料4 日本の食料のおもな輸入先

	肉類	魚介類	果実	野菜
1 位	アメリカ	中国	アメリカ	中国
2 位	タイ	チリ	フィリピン	アメリカ
3 位	オーストラリア	アメリカ	中国	韓国
4 位	カナダ	ベトナム	ニュージーランド	タイ
5 位	中国	ロシア	タイ	イタリア

(2020 年)

(2022/23 年版「日本国勢図会」など)